

令和4年度環境施策に関する年次報告書（素案）についての意見・質問一覧

| 委員名     | 意見（指摘）   | 質問   | 対応結果・回答  |
|---------|--|--|--|
| 1 堂本会長  | <p>(1) 寄せられた意見を来年度予算に反映されるよう工夫してほしい。</p> <p>(2) ①生物多様性保全行動指針の作成と推進 環境課が主体となって、生物多様性保全行動指針及び生物多様性地域戦略を策定してほしい。（6ページ）</p> <p>(3) 空き家対策事業 管理に関することに留まらず、建設的な施策が必要と思う。（12ページ）</p> <p>(4) 合併処理浄化槽設置補助事業 補助対象区域が分かりづらいので、記載方法を工夫してほしい。（14ページ）</p> <p>(5) 2-6 環境やさしい（低炭素型）まちづくりの推進 ゼロカーボンシティ宣言について記載すべきである。（22ページ）</p>            |  | <p>(1) 今年度も関係部署に対して、来年度予算への反映を要請しておりますが、進捗状況の確認を含めて、工夫してまいります。（環境課）</p> <p>(2) 引き続き調査・研究を行い、生物多様性保全行動指針及び生物多様性地域戦略の策定に向けて努めてまいります。（環境課）</p> <p>(3) 空き家の利活用の促進を図るため、空き家の改修及び解体工事の費用の一部を助成した。令和3年度の助成件数等は改修工事3件、決算額540（千円）、解体工事5件、決算額1300（千円）（都市計画政策課）</p> <p>(4) 補助対象区域は、公共下水道事業計画の認可区域外になりますが、補助対象であるか否かは、個々のお宅ごとに確認することになります。したがって、簡易的な表現を用いることは困難です。（環境課）</p> <p>(5) 年次報告書に記載しました。（環境課）</p>  |
| 2 佐々木委員 | <p>(1) ③自然調査に推進 観察した生き物を具体的に記載した方がよい。（5ページ）</p> <p>(2) 大気中の放射性物質測定事業 事業を中止したとのことだが、継続すべきだと思う。（16ページ）</p>   | <p>(3) 一般廃棄物の回収 燃やせないごみが増加している原因は何か。また、1t当たりの処理費用はいくらか。（18ページ）</p> | <p>(1) 観察できた生き物は、コイ、ドジョウ、ミズカマキリ、ヒメガムシ、ナマズ、タモロコなどです（年次報告書に記載）。市内における生き物調査及び夏水田んぼの実施については、検討いたします。（環境課）</p> <p>(2) 様々なご意見があることは承知しておりますが、北本市行政改革推進委員会からの答申に基づき、令和3年度より廃止になりました。しかし、放射線量の異常な数値が確認された場合、あるいは市民等から放射線測定の要望に備え、測定体制を維持するとともに測定器貸出制度を継続しており、市ホームページに、市の大気中放射線測定についての方針等を掲載し、原子力規制委員会の「放射線モニタリング情報」へのリンクを貼っています。（環境課）</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策によるステイホーム期間に家の片づけをした方が多く、令和2、3年度は、ごみ量が増加しています。燃やせないごみの処理費用は52,800円/t（税込）です。（環境課）</p>  |
| 3 中田委員  | <p>(1) 道路照明灯等整備事業 LED化により、電気料金及び使用量がいくらか減ったのか記載すべきである。（21ページ）</p> <p>(2) 教職員の環境研修事業 エビデンスのない「EM菌」について、教職員に対し研修を行ってよいのか疑問である。（24ページ）</p>  |  | <p>(1) 電気料金は、LED化事業により、H25年度LED化事業当初電気料27,793,119円と比較し、R3年度は10,241,786円の減額。使用量は、把握していません（年次報告書に記載）。（建設課）</p> <p>(2) EM菌は、プールの浄化やトイレ清掃で活用しており、水泳学習終了後、プール内に投入することで壁面等にコケが付きにくくなったり、汚泥がたまりにくくなったりしたと学校から報告を受けている。また、トイレの臭いも減ったとの報告もある。その効果の検証については、今後も研究し、周知していく。（学校教育課）</p>   |
| 4 古谷委員  | <p>(1) 環境審議会の意見等が反映される対象は翌年度予算とのことだが、実際に反映されたのか早めに分かった方がよい。</p> <p>(2) ②雑木林の保全と維持管理 生き物を評価指標とすべきであり、維持管理について工夫すべきである。また、生き物調査を実施すべきか検討してほしい。（4ページ）</p> <p>(3) ③自然調査の推進 北本市内の荒川河川敷は、生き物が豊かであるため、来年度は北本市内で生き物調査を実施してほしい。補助金を交付して、夏水田んぼを作ってどうか。農業に関しては、環境配慮型水路の整備や有機農業の拡大に取り組んでほしい。（5ページ）</p> <p>(4) 森林環境贈与税を効果的に使用してほしい。</p> | <p>(5) 緑と花のまちづくり基金の充実 基金残高がかなり多いが、なぜか。（11ページ）</p>                  | <p>(1) 今年度も関係部署に対して、来年度予算への反映を要請しておりますが、進捗状況の確認を含めて、工夫してまいります。（環境課）</p> <p>(2) 北本中央緑地の雑木林の良好な保全と維持管理に努めます。（都市計画政策課）</p> <p>(3) 市内における生き物調査及び夏水田んぼの実施については、検討いたします。（環境課）</p> <p>夏水田んぼ、環境配慮型水路及び有機農業等につきましては、一定の効果が期待できると思われまます。一方で昨今の異常気象による風水害の軽減策として、非湛水田のダム機能も期待されてきております。各方針のメリット、デメリットも比較して今後の施策を検討してまいりたいと考えております。（産業観光課）</p> <p>(4) 森林環境贈与税について、市内に山や森林地域が無い比較的都市部である本市におきましては有効利用に苦慮しているところですが、市民の皆さんのご意見も参考に検討してまいりたいと考えております。（産業観光課）</p> <p>(5) 基金は緑の保全、緑化事業等に充てるために設置されており、土地買い取り申し出時に、支障なく取得出来るよう積み立てています。（都市計画政策課）</p> |
| 5 高橋委員  | <p>(1) アダプトプログラム制度の実施 コラムを作成して市民に周知してはどうか。（12ページ）</p> <p>(2) 2-3 4R（ごみの減量・資源化）の推進 4Rと取組内容が合っていない。（17ページ）</p> <p>(3) ③省エネ型住まいづくりやスマートハウスの普及・促進 市が実施している事業がない。将来的に取り組むべきである。（22ページ）</p> <p>(4) 教職員の環境研修事業 内容が昨年と変わらず進歩が認められない。研修テーマを他のものにすべきと思う。（24ページ）</p> <p>(5) 北本市地球温暖化対策実行計画について、内容を拡充すべきである。（30ページ）</p>                |  | <p>(1) アダプトプログラムの団体の紹介は広報で紹介させていただいています。今年度は、11月、1月、3月に掲載予定です。（環境課）</p> <p>(2) 4Rと取組について、より整合性がとれる内容となるよう工夫してまいります。（環境課）</p> <p>(3) 太陽光発電システムなど住宅用省エネルギー機器の設置補助について、予算要求を行っております。（環境課）</p> <p>(4) 環境教育については、今日的な課題であるSDGsやESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れた研修を取り入れ、教職員の資質・能力の向上を図っていく。（学校教育課）</p> <p>(5) 令和6年度から開始される第5次北本市地球温暖化対策実行計画においては、北本市全域を対象とした区域施策編を策定する予定であり、拡充された内容となります。（環境課）</p>  |
| 6 谷津委員  | <p>(1) ⑤不法投棄防止・環境美化の推進 5/30のゴミゼロ運動について記載してほしい。（12ページ）</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施 清掃美化運動の内容について記載してほしい（12ページ）</p>   |  | <p>(1) ゴミゼロ運動については、北本市ごみ減量等推進市民会議において毎年実施していただいている事業となり、本報告は、市で実施している事業の報告となるため対象外となります。（環境課）</p> <p>(2) 年次報告書に、実施状況のほか、内容として「健康で住みよい快適なまちづくりをめざすため、市民の自主的な実践活動として例年、春（5月～6月頃）と秋（9月～11月頃）の2回実施しています。」を追記しました。（環境課）</p>   |

※記載されているページは、年次報告書（素案）のページです。